

豊橋市における 認知症サポーター講座の取組事例

令和4年2月9日

豊橋市福祉部 長寿介護課

地域予防啓発グループ 佐々木 優子

本日の報告内容

- 1 豊橋市の概要
- 2 認知症サポーター講座啓発について
 - 2-1 啓発全体について
 - 2-2 若年層への啓発について
 - 2-3 企業への啓発について
- 3 豊橋鉄道(株)内で継続的に実施できる講座開催の支援
- 4 まとめ

1.豊橋市の概要 令和3年4月1日現在



人口	: 374,131人
世帯	: 161,878世帯
高齢者数 (率)	: 96,482人 (25.8%)
要介護認定率	: 15.2%
地域包括支援センター	: 18カ所 (委託)
認知症初期集中支援チーム	: 1チーム (委託)
認知症地域支援推進員	: 3名 (委託・専従)

豊橋市の認知症サポーター講座開催実績

※平成17年度からスタート

年度	開催数	受講者数
平成29年度	147回	4,547人
平成30年度	119回	3,939人
令和元年度	115回	4,299人
令和2年度	70回	2,260人
令和3年度(12月末現在)	89回	2,632人

累計 (平成17年度～令和3年度12月末)	1,395回	46,081人
--------------------------	--------	---------

受講団体の分類

—— 継続実施 - - - - 令和3年度新規実施

分類	詳細（一部）
学校	<p><u>小学校</u>、<u>中学校</u>、<u>高校</u>、<u>大学</u>、<u>看護専門学校</u>、<u>歯科衛生士専門学校</u>、<u>介護職専門学校</u>、<u>職業訓練専門学校</u>、<u>コンピューター・パティシエ・保育専門学校</u>、<u>児童クラブ</u>、<u>のびるんdeスクール(放課後の学びの場)</u>、PTA</p>
企業	<p><u>公共交通機関</u>、<u>バス</u>、<u>タクシー</u>、<u>食品配達(宅配あり)</u>、<u>警備</u>、<u>保険</u>、<u>金融機関</u>、<u>娯楽業</u>、<u>薬局</u>、<u>製薬</u>、<u>シルバー人材センター</u>、<u>水道サービス</u>、<u>郵便局</u>、<u>ガス</u>、<u>電力</u>、<u>就労支援</u>、<u>葬儀</u>、<u>スーパー</u>、<u>医療機器</u>、<u>福祉用具</u>、<u>印刷</u>、<u>リフォーム</u>、<u>家庭用品レンタル</u>、<u>家電量販店</u>、<u>マッサージ</u>、<u>医療系法人</u>、<u>歯科医院</u>、<u>工務店</u>、<u>クリーニング</u>、<u>不動産</u>、<u>新聞販売店</u>、<u>百貨店</u>、<u>JA</u>、<u>自動車部品</u>、<u>旅行</u></p>
住民	<p>老人クラブ、一般市民、民生委員、社会教育委員、自治会、<u>認知症カフェ(NPO法人)</u>、手話サークル、老人福祉センター</p>
行政	<p>警察、消防、水資源機構、日本年金機構、市役所、市民病院、男女共同参画センター電話相談員</p>

2. 認知症サポーター講座の啓発

2-1 啓発全体について

<啓発内容>

- ・チラシ作成、配布
- ・市役所HPに掲載
- ・広報とよはしに掲載
- ・まちづくり出前講座
- ・ティーズ（地元ケーブルTV）やFMとよはし（地元FM局）で放送

多種多様な媒体、メディアの活用でいろいろな人たちに情報発信

オモテ

認知症を学び地域で支えよう！！

認知症サポーター講座



オンライン開催は
事前に相談してね♪

認知症サポーターは、
認知症を理解し、
認知症の人や家族に対して
温かく見守る応援者です

認知症は誰にでも起こります

あなたやあなたの大切な人が認知症になったとき
お互いが気持ちよく暮らしていくためには
正しい理解と知識が大切です。
あなたもサポーター講座を受けませんか？

申し込み・問い合わせ先 豊橋市役所長寿介護課

電話 0532-51-2338 FAX 0532-56-3810

(講座について詳しくは裏面もご覧ください)

様式第1号

認知症サポーター講座申込書

年 月 日

豊橋市長宛
(福祉部長寿介護課)

団体・グループ名：
代表者 郵便番号：〒
住 所：
氏 名：
電話/FAX：
E-mail：

認知症サポーター講座について次のとおり申し込みます。

希望日時	第1希望	年 月 日 (曜日)	午前 午後	時 分 ~ 時 分
	第2希望	年 月 日 (曜日)	午前 午後	時 分 ~ 時 分
会 場	施設名称			
	所在地			
	電 話			
	音響器具 の有 無	スクリーン マイク スピーカー プロジェクター ビデオデッキ DVD機器 黒板 (ホワイトボード) ※ご用意いただける物に○をつけてください		
参加人数	合 計	名 (男性	名/女性	名)
年齢層	主に 歳代			
打ち合わせ 担当者	氏 名			
	連絡先			
備 考	(オンライン開催をご希望の方はその旨をこちらにお書きください)			

※下記は市役所で記入します。

受付印	整理番号	
	担当 キャラバン・メイト	氏 名
	受付方法	窓口/FAX/郵便/メール
<input type="checkbox"/> 依頼日 年 月 日 <input type="checkbox"/> 決定通知日 年 月 日 <input type="checkbox"/> 報告受取日 年 月 日		

受講した皆さんの感想

豊橋市内で延べ4万人以上の
サポーターが養成されています

認知症は誰にでもなりうる
病気なので、特別ではなく、
やさしく接することが大事
だとわかりました。



認知症サポーターが
いっぱい増えて、みんなが
助け合って認知症の人を
支えてあげたいです。

先日道に座り込んでいた
おばあちゃんのことを思い出
しました。心配になって話かけたら
「いつものことだから大丈夫」と言っ
ていたけど、講座を聞いて本当に平気
だったのかな、今どうしているのかな
と思い出しました。今度同じような
ことがあったら、学んだことを
生かしたいと思います。



認知症の家族がいるため、
対応について大変参考に
なりました。

今の時代認知症について知ることは
とても大切。
お客様で認知症かな、と思われる方が
いらっしゃったときは講座で学んだ
細やかな対応をしたいと思います。

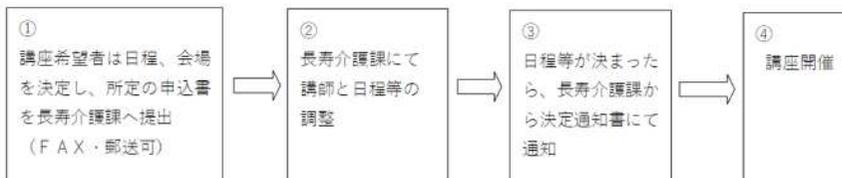


■認知症サポーター講座■

対 象	豊橋市内に在住、在勤、在学している方 学校（クラス）、企業、組合、PTA、サークルなど
開催時期	講師との調整によって決定します（土・日・祝日は要相談）
実施時間	1時間から1時間30分程度
開催場所	各団体施設、公共施設など（申込者の方が用意して下さい） オンライン開催の場合：必要な機材（申込者の方が用意して下さい）
講 師	認知症キャラバン・メイト ※愛知県等のキャラバン・メイト養成研修を受講し、「認知症サポーター講座」の講師役として登録された方です
受 講 料	無料
講座を開 催出来な い場合	① 公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害する恐れがあるとき。 ② 政治、宗教、営利を目的とした催しなどに利用される恐れがあるとき。 ③ 認知症キャラバン・メイトの日程調整がつかないとき。
注意事項	① 講師への謝礼等は必要ありません。 ② 講座の申込みが集中した場合には、ご希望に添えないことがあります。 ③ 日程調整をするにあたり、必ず連絡の取れる連絡先を記入して下さい。
豊橋市では、認知症サポーター講座を受講していただいた団体に、 受講の証として右記の「ロバ隊長ステッカー」をお渡ししております。	
※ロバ隊長ステッカーを配布した団体名は豊橋市役所のホームページに掲載 いたしますのでご了承ください。	



■講座実施までの流れ





2022/01/21



2-2 若年層への啓発

<対象>

- ・小中学校（福祉教育の一環）
- ・高校（毎年受講している高校の例）
- ・大学（医療系の学科に地域包括支援センターが営業活動）
- ・放課後児童クラブ（指導員間の情報交換、口コミで広まった）
- ・のびるんdeスクール
- ・看護専門学校
- ・歯科衛生士専門学校

これからの将来を担う若者、介護する立場になる方たちに、認知症について理解することの大切さを伝えたところ、各学校の担当者から反響あり

2-3 企業への啓発

<啓発内容>

- ・ 企業向けのチラシ作成、配布
- ・ 豊橋市独自のロバ隊長ステッカー配布、市役所ホームページ掲載
- ・ 市役所人事課主催のテーマ別研修
- ・ とよはし健康マガジン(メールマガジン)に掲載
- ・ 豊橋商工会議所のNewVoice(会報誌) e-Voice(メールマガジン)に掲載
- ・ 認知症地域支援推進員が営業活動

企業の目に留まるような啓発、企業にとってのメリットをアピール

「認知症になっても安心して暮らせる豊橋」のために

認知症の方に

やさしい企業・団体を目指しませんか



連日のように様々なメディアで報道がされ、社会的関心が高まりつつある認知症。65歳以上の約4人に1人*が認知症（予備軍含む）と推計されており、皆様が生活、勤務される中で認知症の方の接する可能性があります。そのため、福祉の分野だけでなく様々な分野と共に、認知症になっても希望を持って地域のよりよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を、国全体を目指しています。

豊橋市でも、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指してさまざまな事業を行っています。豊橋市内で活躍される皆様のご協力が不可欠です。ご協力お待ちしております。

国厚生労働省科学研究費補助金 認知症対策総合研究事業「都市部における認知症有患者と認知症の生活機能障害への対応」平成24年度総合研究報告書より

豊橋市からのご提案

☆認知症サポーター講座

- ・今までに150以上の企業・団体が受講！！
- ・受講された企業名を豊橋市ホームページにて掲載！
- ・ステッカーをお渡ししています。
- ・受講者にはサポーターの証『オレンジリング』を進呈！
- ・受講は無料です。
- ・実際の業務の中でも役立つヒントが盛りだくさん！
「このお客さん、何度も同じもの買ってるけど…」
「あの人、さっきからずっとあそこに座っているけど…」
➡大丈夫かな、でもどう声をかけたらよいのか…。
※そんな不安が和らぐかもしれません。



発見活動協力機関登録証（イメージ）

☆豊橋市認知症おかえりネットワーク発見活動協力機関

- ・2020年3月末現在280機関が登録！
- ・発見活動協力機関には「登録証」を発行します。
- ・日常生活・業務の中でのほんの少しの気配りをお願いします。

申し込み・問い合わせ先

豊橋市役所長寿介護課 地域予防啓発グループ
 電話：0532-51-2338
 FAX：0532-56-3810
 E-mail: choju@city.toyohashi.lg.jp

認知症サポーター講座

認知症サポーターとは

認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域や職場で認知症の方や家族に対してできる範囲での手助けをする人です。

○ 認知症サポーター講座について

講座では認知症についての正しい知識と、声掛けや対応について学びます。事前に講師と講座内容の打ち合わせをするため、業務内で活用できる内容を盛り込むことが可能です。ご希望があれば座学のみでなく、ロールプレイや声掛けの練習も可能です。

ぜひ、普段の業務の中での困りごと、企業として取り組みたいことを教えてください。

○ 申込み方法

- ①日程の候補、会場（会場はご準備ください）を決定し、
申込書（P4）を長寿介護課へ提出（FAX・郵送可）



- ②長寿介護課にて講師（認知症キャラバンメイト）と日程等の調整



- ③日程等が決まったら長寿介護課より決定通知書にて通知



- ④講師と講座内容について打ち合わせ
※講座の要望がありましたら、ここでお伝えください



- ⑤講座開催

受講したみなさまの感想

認知症について知ることはとても大切。講座の知識を踏まえて、店舗でも細やかな対応をしたいと思いました。

外回りの仕事でも少しでもお手伝いできればと思いました。

お客様で、もしかしたら認知症かなと思われる方がいらっしゃいます。今回の講座で対応方法を学びました。



豊橋市認知症おかえりネットワーク（豊橋おかえりネット）

豊橋おかえりネットとは

認知症の方が行方不明となった際に、情報をメール配信し、多くの方に気にかけていただくことで、早期発見を目指す支え合いのシステムです。

- ・認知症の症状により、目的をもって出かけた道中で迷い、行方不明になることがあります。
- ・多くの方は無事に帰宅しますが、中には亡くなって発見される方もいます。

○協力の意向をいただいた企業を「発見活動協力機関」として登録し、登録証をお渡しします。
ご協力いただける場合には長寿介護課へお問合せください。

<発見協力機関登録後の流れ>

○行方不明時の対応(メール配信)

行方不明者が発生した時に、発見活動協力依頼メールを配信します。発見活動については周辺を探しまわるということまでお願いするわけではなく日常業務の中で、できる限り気にかけていただき、発見に努めていただくようお願いいたします。

配信メールには写真が添付してあります。見かけたときに声がかかけやすくなるかもしれません。
ご協力をお願いします！！

○発見・保護時における対応

発見・保護された場合は、豊橋警察署（電話0532-54-0110）にご連絡ください。
行方不明者が発見・保護された場合は、速やかにメール配信にて報告いたします。



※注意事項

- ①配信されたメールの目的外使用や転送・引用・転載はしないでください。また、添付されている写真データにはそれぞれの協力機関ごとにつけられた数字が透かしで入ります。
- ②発見活動が終了したらメールの写真データの公開は中止いたします。また、送信したメールは、速やかに削除をお願いいたします。
- ③登録内容に変更が生じた場合、登録を廃止される場合にはご連絡ください。

※個人でメールアドレスを登録する事もできますので従業員の皆様への積極的な登録勧奨をいただくと幸いです。

登録の仕方：右記のQRコードを読み込んでいただくか、
tou@anzen-ansin.netへ空メールを送信してください。



※QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です。

（豊橋おかえりネットは、豊橋ほっとメールの「認知症行方不明者情報」を活用しています。）

様式第1号

認知症サポーター講座申込書

年 月 日

豊 橋 市 長 宛
(福祉部長寿介護課)

団体・グループ名：
代表者 郵便番号：〒
住 所：
氏 名：
電話/FAX：
E-mail：

認知症サポーター講座について次のとおり申し込みます。

希望日時	第1希望	年 月 日 (曜日)	午前 午後	時 分 ~ 時 分
	第2希望	年 月 日 (曜日)	午前 午後	時 分 ~ 時 分
会 場	施設名称			
	所在地			
	電 話			
参加人数	音響器具 の 有 無	スクリーン マイク スピーカー プロジェクター ビデオデッキ DVD 機器 黒板 (ホワイトボード)	※ご用意いただける物に○をつけてください	
	合計	名 (男性 名/女性 名)		
年齢層	主に 歳代			
打ち合わせ 担当者	氏 名			
	連絡先			
備 考	(オンライン開催をご希望の方はその旨をこちらにお書きください)			

※下記は市役所で記入します。

受付印	整理番号	
	担当 キャラバン・メイト	氏 名
	受付方法	窓口/FAX/郵便/メール

依頼日 年 月 日 決定通知日 年 月 日 報告受取日 年 月 日

あなたの企業にお伺いします！

受講料無料

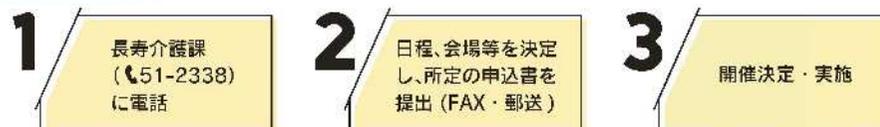
認知症サポーター講座

認知症の方が暮らしやすいまちづくりには、企業や地域の協力が不可欠です。
認知症の方への対応スキルをアップさせて、認知症の方と家族を温かく見守る企業を目指しませんか。

概要

- 【内容】 認知症に対する正しい理解と知識を習得し、対応方法等を学びます。
- 【対象者】 豊橋市内に在住、在勤、在学している方（5人以上の団体でお申し込みください。）
- 【講師】 認知症キャラバン・メイト
- 【開催時期】 随時、講師との調整によって決定（土・日・祝は要相談）
- 【実施時間】 1時から1時間30分程度
- 【開催場所】 各団体施設、公共施設など（オンラインでの開催も可能）
※施設の予約や、開催に必要な機材などの準備は申込者でお願いします。
- 【注意事項】 営利を目的とした催しなどに利用される恐れがあるときは講座を開催できません。

申込の流れ



Thanks!

受講していただいた団体様には、受講の証として右記の「ロバ隊長ステッカー」をお渡しし、団体名を豊橋市のホームページにも掲載いたします。



問合せ・申込み

☎0532-51-2338 FAX.0532-56-3810

豊橋市役所 長寿介護課 担当：佐々木 メールアドレス choju@city.toyohashi.lg.jp



豊橋市ホームページ

3.豊橋鉄道株式会社内で継続的に実施できる講座開催の支援

不特定多数のお客様の対応をされている豊橋鉄道(株)の社員の方々が、認知症について意識を持ち続けるために、社内にキャラバンメイトをおき、大勢の社員が講座を受講しやすい環境を作るための支援。

<実施内容>

- ・講師の確保
- ・認知症地域支援推進員が使用しているパワーポイントのデータ貸与、講座流れの説明
- ・業務上必要な社会資源の紹介

豊橋鉄道株式会社の熱意を裏切らないように協力

4.まとめ

(1) 本日の紹介内容（取り組みと成果）

- ・ 啓発の工夫により、講座申込数の増加と受講者の分野拡大
- ・ 企業と行政の一枚岩での取り組みで、講座開催拡大

(2) 今後の課題

- ・ 活用メディアの拡大によるさらなる情報発信

ご清聴ありがとうございました。